



第二中だより

No. 604

生徒数 527 名

令和 5 年 8 月 29 日

和光市立第二中学校

〒351-0106 埼玉県和光市広沢 1 番 4 号

TEL 048-462-1793

FAX 048-462-1890

<http://2chu.wako-city.ed.jp/>



「自分の良さ」

校長 橋本 真

昨日で 39 日間の夏休みが終了し、いよいよ今日から始まります。生徒と先生が元気に顔を合わせることができて大変嬉しく思っています。さて、夏休みは各自が立てた計画を実行できたでしょうか？夏休みの宿題は全部終わっていますか？また、普段できないことにチャレンジできたでしょうか？夏休みに入ってすぐ三者面談を行いました。ご多用の中、保護者の皆様にご来校いただき、改めて感謝申し上げます。この面談の成果は、徐々に表れてくると思います。また、例年以上の猛暑の続く中、2 年生は職場体験学習、女子ソフトテニス部個人・団体、女子卓球部団体の学校総合体育大会県大会での大健闘、吹奏楽部の南部コンクール、各運動部の練習試合や大会など、各顧問先生の指導の下、本当によくがんばりました。実り多き夏休みだったのではないのでしょうか。

2 年生職場体験学習 (7/31、8/1) から思うこと

この体験学習は、直接働く人と接することにより、実践的な知識や技術・技能に触れ、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを体現できるものです。そのことが主体的に進路を選択決定する態度や意志、意欲を培うことのできる教育活動として、重点をおいて実施しました。それぞれの体験場所を訪問すると生徒の真剣な眼差し、緊張感の中に輝いている目があり、働くことの厳しさを体感している姿が伝わってきました。自分の個性や適性を把握し、自分が役立つ存在であることを知り、新たな可能性を見出した 2 日間だったと思います。

2 学期がスタートしました

2 学期は、最も長い学期です。学校では、生徒が協力し合い、ともに高めようとする心を育むために、授業や学校行事を通じて「学習の秋」、「協力の秋」、「実りの秋」となるように努め、学級や学校の集団としての質を高めていきます。さて、この 2 学期は是非とも「自分の良さ」を磨いていってほしいと思います。そして、テストの点数が伸びない。人とうまく話せない。運動が苦手だ。しかし、人にはそれぞれの美しい「自分の良さ」を持っています。生徒の皆さんは、「自分の良さ」に「可能性」を信じてください。

2 学期は、日々の学習、三葉祭などの行事、新人大会（部活動）一人一人が活躍できるステージが用意されています。その中で「自分の良さ」に気づき、自分や仲間たちの良さにも目を向けさせてくれるはずです。そして、自分の成長を実感してください。

「防災週間 (8 月 30 日～9 月 5 日)」

「防災の日 (9 月 1 日)」

日本は、その位置、地形、地質、気象等の自然条件から台風、豪雨、豪雪、高潮、高波、竜巻、暴風、がけ崩れ、土石流、地滑り、地震、津波、火山噴火等の災害が発生しやすい国土となっています。今後の気候変動により災害の更なる激甚化、頻発化が懸念されています。これに対する備えを充実強化することにより、災害の未然防止と被害の軽減に資するよう、「防災の日」及び「防災週間」が設けられました。併せて、津波対策についての理解と関心を深めるため、11 月 5 日が「津波防災の日」と定められました。